第 5 回　産学官CIM･GISセミナーの案内

～CIM の最新動向と情報化施工の取組み～

現在、国土交通省では、CIM 制度検討の中期目標（H24-H28)である『CIM 導入のガイドラインの策定』に向けて、実モデル構築を通じた課題抽出を行っています。そこで、この度平成 26 年～28 年の維持管理段階までの CIM モデル構築にも携わっている大林組の杉浦伸哉氏をスピーカーに迎えて、産学官における CIM 構築の取組み事例を伺うとともに、昨年より国土交通省の戦略的イノベーション創造プログラムを進めておられる北大・金井理教授に橋梁のプロジェクトの中間報告と、米国の視察報告を、更に㈱砂子組の千葉大樹氏には、道内における情報化施工活用事例と CIM へのアプローチについてご紹介いただきます。是非、多くの皆様のご参加をお待ちしております。（尚、この度のセミナーは（一社）建設コンサルタンツ協会継続教育（CPD)プログラム登録講習の予定です。）

記

■日時：2015 年 4 月 28 日（火）13：10～15：50

■会場：かでる 2.7　1060 会議室

〒060-0002　札幌市中央区北 2 条西 7 丁目　　TEL　011-204-5100

■プログラム

13：10～13：15　開会の挨拶　産学官 CIM・GIS 研究会　座長　横田　弘氏



13：15～14：00　**基調講演：「施工 CIM への取組みについて」**

㈱大林組　土木本部長室情報企画課長　杉浦　伸哉氏

プロフィール

2012 年 2 月より大林組土木全体の CIM 対応責任者となる。日本建設業連合会インフラ再生委員会技術部会にて施工における CIM の取組みを進める中心的存在となり、米国 CIM 視察団にも参加。

14：00～14：40　**「情報化施工の活用から見えた CIM へのアプローチ 」**

㈱砂子組　土木部工事長　千葉　大樹氏

14：40～15：20　**「橋梁プロダクトモデルの国際標準と点検情報管理への応用」**

北海道大学大学院情報科学研究科教授　金井　理氏

15：20～15：50　**パネルディスカッション**

■参加費：一般　3,000 円

産学官 CIM・GIS 研究会、産学官フォーラム、北海道 GIS・GPS 研究会

Digital 北海道研究会、官公庁職員　2000 円

■参加費振込先：北洋銀行　北 7 条支店　（普）4034121　産学官 CIM・GIS 研究会　宛

■主　催：産学官 CIM・GIS 研究会

■後援依頼先：国土地理院北海道地方測量部、北海道、建設コンサルタンツ協会北海道支部、GIS 学会北海道支部、土木学会北海道支部、精密工学会北海道支部、写真測量学会北海道支部、北海道産学官研究フォーラム、北海道 GIS・GPS 研究会、Digital 北海道研究会、北海道 GIS 技術研究会、CUG 北海道分会

■連絡先：北海道産学官研究フォーラム/北海道 GIS・GPS 研究会（担当　藤原）

〒060-0807　札幌市北区北 7 条西 5 丁目　6-1 ストークマンション札幌　507 号室

TEL　011-374-6836　FAX　011-312-7557　事務局　藤原　達也　tatsuya.fujiwara@gmail.com

参　加　申　込　書

申込み先：産学官 CIM　GIS 研究会　事務局：（担当：藤原）

FAX にてお申込みの場合は、下記参加申込書に必要事項を記入し送信してください。

FAX：011-312-7557

E-mail にてお申込みの場合は、必要事項を記入して送信してください。

E-mail:tatsuya.fujiwara@gmail.com

電話にてお申込みの場合は、下記番号におかけ下さい。

TEL：011-374-6836

2015 年 4 月 28 日（火）の「第 5 回産学官 CIM・GIS セミナー」に参加します。

所属（会社）名	役職名	氏名

申込み期限：2015 年 4 月 24 日(金)

【ご担当者】

所　属：

ご担当者：

住所

Tel:

E-mail:

注 1　・E-mail アドレスをお持ちの方は、連絡を行う場合がありますので必ずご記入お願いします。

注 2　・情報につきましては、当研究会の連絡以外に使用いたしません。